

作成日 2025 年 4 月 7 日
(最終更新日 2025 年 4 月 7 日)

情報公開文書

課題名：心房細動に対するパルスフィールドアブレーションにおける、横隔神経麻痺に関する検討

1. 研究の対象

2024 年 11 月～2025 年 4 月に、当院で心房細動に対する初回アブレーションをパルスフィールドアブレーションにて行われた方。

2. 研究期間

研究実施許可日（変更申請後は初回承認日記載）～2030 年 12 月 31 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日： 研究実施許可日

提供開始(予定)日： 外部へ提供する予定はありません

4. 研究目的

心房細動に対するパルスフィールドアブレーションにおける、術後横隔神経麻痺の発生の有無ならびにその原因について調査すること。

5. 研究方法

診療目的で行われた検査結果(血液検査データ、胸部レントゲン写真、CT 画像など)やカルテデータを使用し、横隔神経麻痺の有無や横隔神経の走行について調査する。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、検査結果、術後合併症の発生状況 等

試料：なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし

9. 研究組織

本院単独研究

10. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたいので研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

1 1. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京心臓不整脈病院 循環器内科 小田優香

〒132-0035 東京都江戸川区平井 3-25-17

TEL: 03-3638-2301、 FAX: 03-3638-2305、